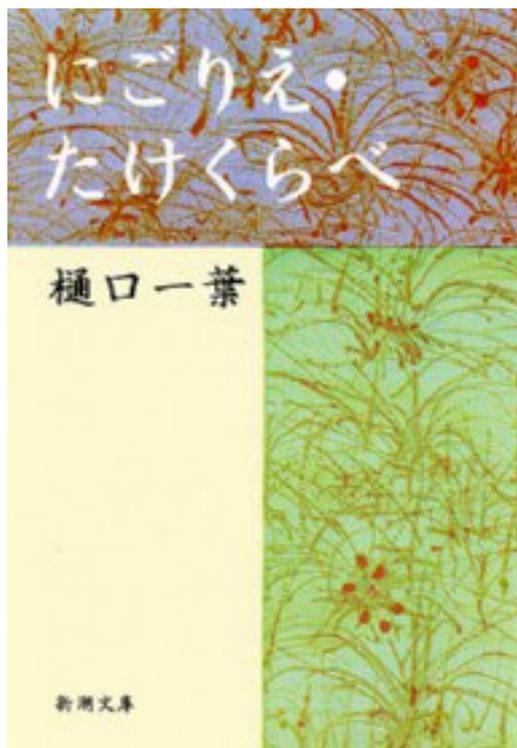


にごりえ・たけくらべ



[にごりえ・たけくらべ 下载链接1](#)

著者:樋口一葉

出版者:新潮社

出版时间:1949-6-30

装帧:文庫

isbn:9784101016016

落ちぶれた愛人の源七とも自由に逢えず、自暴自棄の日を送る銘酒屋のお力を通して、社会の底辺で悶える女を描いた『にごりえ』。今を盛りの遊女を姉に持つ14歳の美登利と、ゆくゆくは僧侶になる定め of 信如との思春期の淡く密かな恋を描いた『たけくらべ』。他に『十三夜』『大つごもり』等、明治文壇を彩る天才女流作家一葉の、人生への哀歓と美しい夢を織り込んだ短編全8編を収録する。

作者介绍:

樋口一葉／著

ヒグチ・イチヨウ

(1872-1896) 東京生れ。本名奈津。父則義は、元八丁堀同心で一葉誕生当時は東京府の下級官吏。1886年中島歌子の萩の舎塾に入門。1889年父の死で一家を担うことになり、姉弟子三宅花圃に刺激されて小説で生計を得ることを志す。1891年半井桃水に師事。貧困の中、1894年の『大つごもり』以降独創的境地を開き、『にぎりえ』『十三夜』『たけくらべ』等で文壇に絶賛される。数え年25歳で結核に倒れた。

目録:

[にぎりえ・たけくらべ_ダウンロード1](#)

标签

雨

日本近現代文学

小説

评论

日本文学の授業で読んだもっとも面白い作品。たけくらべ。

[にぎりえ・たけくらべ_ダウンロード1](#)

书评

[にごりえ・たけくらべ 下载链接1](#)